

機械器具 6 呼吸補助器
 管理医療機器 酸素供給用経鼻カニューレ 35201000
鼻腔カニューレ・CO₂モニター用

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

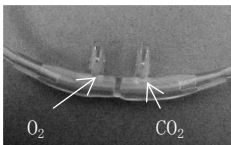
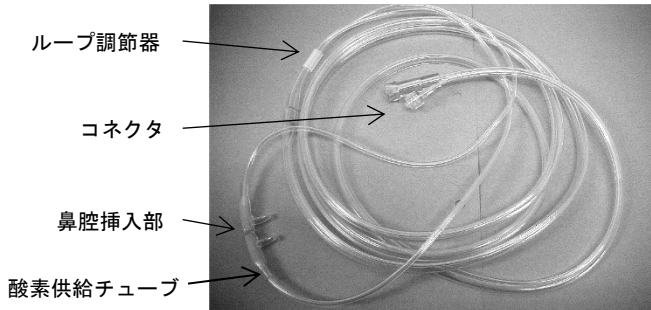
使用方法

本品を使用している近くでは火気厳禁とすること。[爆発や火災の原因となるため]

【形状・構造及び原理等】

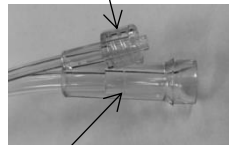
タイプ： 鼻腔カニューレ・CO₂モニター用・大人用
 鼻腔カニューレ・CO₂モニター用・小児用

鼻腔カニューレ・CO₂モニター用外觀・名称



鼻腔挿入部

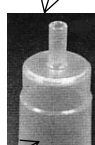
CO₂モニター用ルアーコネクタ (オス型)



O₂用コネクタ

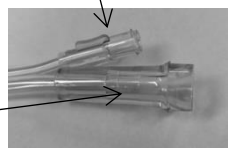
麻酔器側

チューブ側



麻酔器用酸素アダプター

CO₂モニター用ルアーコネクタ (メス型)



O₂用コネクタ

原材料

鼻腔挿入部	ポリ塩化ビニル
酸素供給チューブ	ポリ塩化ビニル
ループ調節器	ポリエチレン
コネクタ	ポリ塩化ビニル
ルアーコネクタ	硬質塩化ビニル
麻酔器用酸素アダプター	ポリプロピレン

ポリ塩化ビニルの可塑剤には、フタル酸ジ-2-エチルヘキシルを使用しているものがある。フタル酸ジ-2-エチルヘキシル不使用のものは、法定ラベルに記載のロット番号がNOPから始まる。

【使用目的又は効果】

外鼻孔経由で患者に酸素を供給するために用いる。

【使用方法等】

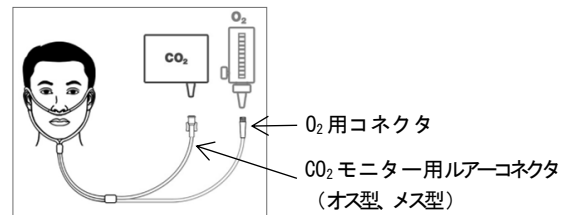
1. 使用前

使用前に、本品を接続するCO₂モニターの使用方法及びキャリブレーションを確認する。

2. 使用方法

- (1) 患者に使用する前に、それぞれの構成品を目視で点検し、正しく機能すること。閉塞がないことを確認すること。
- (2) 図1のようにO₂用コネクタを酸素供給源に、そしてCO₂モニター用ルアーコネクタをCO₂モニターに接続すること。

図1



O₂用コネクタ

CO₂モニター用ルアーコネクタ (オス型、メス型)

- (3) 適切な酸素流量を設定すること。
- (4) 酸素供給チューブが途中でねじれていないことを確認すること。
- (5) 酸素の流れを確認し、リークや閉塞など回路に異常がないことを確認すること。
- (6) 供給酸素を流したまま、患者の鼻腔に鼻腔挿入部を挿入し、耳掛けチューブを両耳にまわして引掛け、顎下でストッパーを徐々に締め上げて耳から外れ落ちないように調節し固定すること。
- (7) 医師の管理下で適切な酸素流量を調節すること。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

チューブの内部は、クローバールーメンになっていない。

その他の注意

本品を使用する前に必ず正常に機能するか確かめてから使用すること。万が一、酸素が流れない、漏れがある場合は使用をすぐにやめること。

【保管方法及び有効期間等】

保管の条件

高温、多湿、直射日光を避け、常温で保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

泉工医科工業株式会社

製造業者

ソルターラブズ社

(SALTER LABS)

国名：アメリカ合衆国

お問合せ先

泉工医科工業株式会社 商品企画

TEL 03-3812-3254 FAX 03-3815-7011